

平成 18 年 7 月 12 日(水)

< 情報機器演習 > A・B グループ用

【課題 5】オリジナル・イラストを使って、教育的な標語（言葉・呼びかけ等）の入ったポスターを作しましょう。このポスターは、教室内や園の内部に貼って子どもたちに「行動を促す」ものです。言葉を決める際に「押し付け」や「禁止」といったネガティブな表現を避け、イラストを見て子どもたちが素直な気持ちで学べるものに仕上げてください。そこに保育者としての「あなたの工夫」が必要です。

(手 順 1)

オリジナル・イラストの作成（オートシェープだけを利用します。）

次の 8 つのジャンルの中から、自分のチームがあたったものを相談して作ってください。

動物，生物，日用品，表情・体，野菜，果物，花・木，衣料

子ども向きでポスターに使えるようなイラストを、チームで重ならないように相談して作ってください。

1 枚の紙に 1 種類のイラストです。1 人で 2 つ以上のイラストを作成してください。

必ずしも自分の作ったイラストを使うとは、限りません。

< 提出 >

最初は、自分のフォルダー内にファイルを保存してください。（ファイル名：G 氏名（イラスト名））

次回、そのファイルをコピーしてください。（ファイル名：ジャンル・イラスト名 例：B ライオン）

これをコピーして提出箱へ（イラスト提出箱）

(手 順 2)

本配布する用紙に簡単な下書きを描いてきてください。次回あわてて考えても時間がかかります。作品の内容は、個人で決めてください。実際に使えてできるだけオリジナルなものをお願いします。

（どのような意図でそのポスターを作ったかも用紙の下半分に記入してきてください。その用紙も提出してもらいます。）次回の時間内で完成させてファイルで提出です。

< 制作のプロセス >

イラストは、クラスメートから拝借して 5 つ以上入れてください。借りてきたイラストに手を加えても良いことにします。つまり、相互に著作権を放棄して「フリー素材」にしたということになります。そうでない場合には、イラストを作った人に使用許可を得なくてはなりませんね。キャラクターの使用などには、十分に気をつけましょう。

園児でもポスターの意図が理解できるようにワードアートを使って「平易な言葉」を入れましょう。

（例：「おひさまといっしょに そとで あそぼう！」）

最後に全体のバランスを考えてレイアウトを決めましょう。

提出前には、お隣の人とお互いにチェックしあいましょう。（重要）

< 提出 >

今回は、プリントアウトせずにファイルのみの提出とします。

ファイル名：G 氏名（標語ポスター）

提出先：標語ポスター提出箱 グループのフォルダー

ラフスケッチ（教育的標語の下書きを考えましょう。） ワードアートによる文字とイラスト

教育的な標語の作成意図や選んだイラストの利用意図などを簡潔に書いて下さい。

提出日 7月14日（金）

グループ	氏名：
------	-----